

三宅島の現状（その75）

平成16年3月29日
三宅村災害対策本部(三宅島)

【気象および火山活動状況】 3月11日から3月25日

今期間の気象状況は、低気圧や前線の影響で雨や曇りの日が多く、22日から23日にかけては低気圧が八丈島付近を通過し、阿古61ミリ、伊豆48ミリ、神着40ミリの降水量を観測しました。

火山の活動状況は、この期間、三宅島での有感地震はありませんでした。噴煙の状況は、最大で14日に白色の噴煙が火口上800mまで上がっているのが観測されました。

火山ガス(SO₂)の放出量調査は17日に東京消防庁、23日に海上保安庁の協力により実施し、それぞれ約2,700から約3,400トン/日、約10,400トンから約9,300トン/日を観測しました。

島内のガス濃度(SO₂)の、今期間最大値は14日に逢の浜で4.4ppmを観測しました。(東京都環境局観測)

【春の訪れ】

「春分の日」を境に春の季節が訪れるところですが、夏のような暖かい日があるかと思うと急に真冬並の寒さに戻ったりと天候が安定しない日々が続いています。また、島では北東風が時折強く吹くときもあり、肌寒く東京の気温より低くなることもまれではありません。それでも島の至る所には「木いちご」や「大島桜」の白い花が春の日差しを受け咲き誇っています。

災害復旧事業も順調に進んでおり都道に架かる立根橋や平山橋が近く完成するなど、これまでに多くの橋が完成し泥流等で崩壊し仮設陸橋となっていたところが本橋となり交通の安全が確保されてきています。

3月27日、平野村長が島内視察を行い防災機関として活躍されている東京都現地災害対策本部・東京消防庁・気象庁・三宅島警察署などの関係機関や防災作業員の皆さんを激励しました。

【日帰りおよび滞在型帰宅事業の実施状況】

(1) 日帰り帰宅事業の実績

3月12日	阿古地区	船便条件付のため中止
3月19日	坪田地区	参加者 47名

(2) 滞在型帰宅事業の実績

3月12日から14日	阿古地区	参加者 77名
3月15日から18日	神着地区	参加者 42名
3月19日から21日	坪田地区	参加者 94名
3月22日から25日	伊豆・伊ヶ谷地区	船便欠航のため中止

(問合せ先：三宅村災害対策本部 電話 04994-6-1549)

- A** 現時点で長期的影響の目安に達している観測点
- B** 現時点で長期的影響の目安に概ね達しているが、今後の推移を注意深く見守る必要がある観測点
- C** 現時点で長期的影響の目安に達していない観測点
- 現時点で長期的影響の目安に達している観測点であるが、高感受性者が注意を要する月平均時間(分)

伊ヶ谷老人福祉館		
長期	年平均値(ppm)	0.05
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	7.1
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	2,250
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	1,237
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	167
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	1

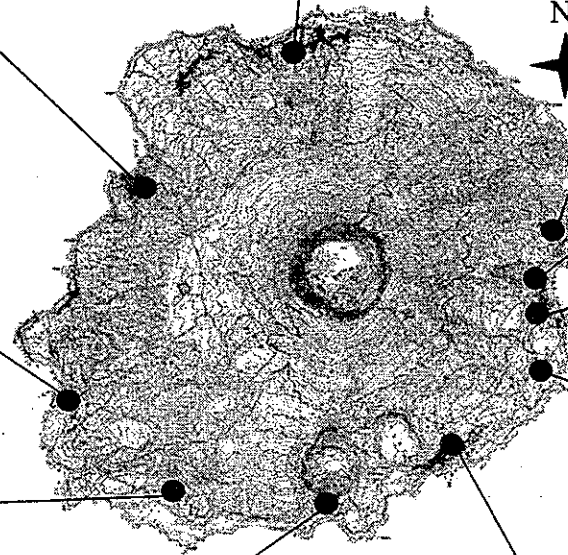
三宅支庁		
長期	年平均値(ppm)	0.01
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	2.1
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	655
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	311
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	23
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	0

逢の浜温泉		
長期	年平均値(ppm)	0.19
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	22.7
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	6,945
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	3,365
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,145
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	85

三池消防器具置場		
長期	年平均値(ppm)	0.31
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	29.1
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	10,303
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	6,928
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,662
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	178

岡古港船客待合所		
長期	年平均値(ppm)	0.06
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	8.8
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	2,595
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	1,314
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	187
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	2

三宅村役場		
長期	年平均値(ppm)	0.41
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	25.3
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	9,347
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	7,641
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	3,347
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	370



薄木生コン工場		
長期	年平均値(ppm)	0.18
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	19.1
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	5,612
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	3,671
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	1,049
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	21

三宅島空港		
長期	年平均値(ppm)	0.30
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	19.7
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	7,175
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	5,783
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	2,625
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	124

アカッコ館		
長期	年平均値(ppm)	0.03
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	5.4
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	1,438
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	646
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	153
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	14

坪田公民館		
長期	年平均値(ppm)	0.02
	1時間値0.1ppm以上の割合(%)	3.0
短期	レベル1(0.2ppm超)月平均時間(分)	757
	レベル2(0.6ppm超)月平均時間(分)	385
	レベル3(2ppm超)月平均時間(分)	84
	レベル4(5ppm超)月平均時間(分)	4

* データは平成15年3月1日から平成16年2月29日まで。

二酸化硫黄濃度の目安に照らした各観測点の状況

火山ガスと健康影響に関する Q&A

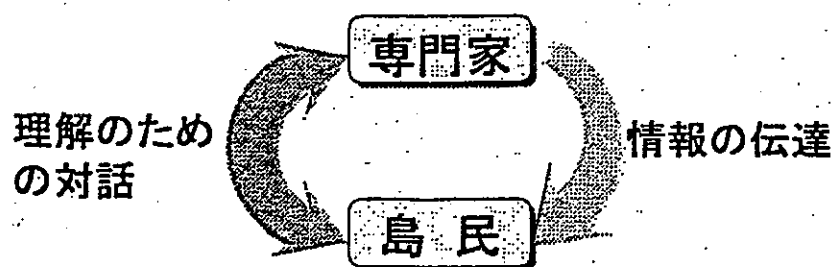
Q リスクコミュニケーションってなあに？

A リスクコミュニケーションとは、説明する人が一方的に話をするのではなく、対話を通じてお互いの理解の向上を図ることです。説明者は、誘導せずかつ客観的に情報を発信し、それを聞く人は、その内容に対して質問、疑問を投げかけます。お互いに相手のメッセージをよく聞き分らないことは問いかけます。これらのやりとりを繰り返すことによって、相互理解のレベルを上げていきます。

なお各避難先の集会などで、火山ガスと健康影響に関する説明会の要望がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

*連絡先・・・三宅村新宿総合事務所 復興計画担当課

電話 03-5320-7826



平成16年4月1日

三宅村

「三宅島帰島プログラム準備検討会」報告書（概要版）
の配布について

昨年10月から、国、東京都、三宅村は共同で、三宅島帰島プログラム準備検討会を設置し、帰島に際して必要となる各種対策や課題について、安全・基盤・生活の三分科会を設けて検討を行ってきましたが、3月30日にその検討結果の報告書がまとまりましたので、村民の皆様はその概要版をお送りします。

「三宅島帰島プログラム準備検討会」報告書の概要

「三宅島帰島プログラム準備検討会」は、平成15年10月に設置されて以来、安全分科会、基盤分科会及び生活分科会を設け、帰島に際して必要となる各種対策や課題について検討してきたが、このたび、以下のとおり検討結果のとりまとめを行った。

はじめに

実際の帰島に当って、本報告に掲げる各種対策の実施については、その際の状況を踏まえ、事業の必要性を検討した上で、財源の手当てを含めたより具体的な実施計画を策定し、推進していくこととなる。

国、都、村としては、本報告を取りまとめて終わりとするものではない。今から実施できるものに直ちに切り掛かるとともに、今後、残された課題の検討や、帰島の時期や方法を含めた各種対策の準備を遅滞なく進めることとする。

1 安全分科会

○ 火山ガス監視・観測体制

島内全体の火山ガスの状況を監視し、日常生活の安全を確保するため、既設(10箇所)の測定器を活用しながら、観測態勢を整備する。当面、15年度中に測定機器の増設(3箇所)、既存測定器の活用(1箇所)により火山ガスの状況を把握する。

○ 火山ガス情報の伝達

防災行政無線の不感地帯を解消し、火山ガスの状況を島内一斉に放送する体制を確保する。また、帰島するまでの間に各世帯に設置されている個別受信機について、必要に応じた更新整備を行い、火山ガス情報を的確に島民等へ伝達する。

○ 避難体制の整備

大気中の二酸化硫黄濃度が避難を必要とするレベルまで高まり、避難が呼びかけられた場合には、原則として火山ガスの発生していない地域か安全な施設に避難する。安全施設の整備については、今後必要性の検討を踏まえ、公共施設を中心として脱硫装置を必要に応じて整備する。なお、保育園、小・中学校、三宅高校については、火山ガスが発生しても緊急避難が不要となるよう脱硫装置の整備を含め、安全対策について検討していく。

○ 高濃度地区対策

二酸化硫黄濃度の長期的影響の目安を上回る地域が存在している。仮にこうした状況の中で避難指示を解除する場合には、帰島までに当該地域の境界を決定し、一定の制限を行うなど、特別な対策が必要となる。そのため火山ガスの動向を見ながら帰島までに対応策を検討していく。

2 基盤分科会

○ 居住地の安全確保

平成17年度末までに51基の砂防ダム等を整備する。大雨で泥流の発生する恐れのある区域を示す三宅島泥流防災マップを、帰島の時期に合わせて更新する。大雨注意報、警報など、警戒基準雨量の見直しを図る。

○ 居住場所の確保

村営住宅の補修・建替え等に向けて災害査定を実施した。火山ガスの動向を見ながら、村営住宅の新設、被害を受けた既存村営住宅の補修、建替えを実施する。泥流被害にあった家屋の堆積土砂排除、堆積土砂の入った土のう袋の排除、その他宅地内に残された堆積土砂排除の実施に向けて、災害査定を行う。

○ 教育施設の復旧

当面、三宅小・中学校各1校での再開を目指すこととし、耐震診断や被害調査結果に基づき、早期に災害復旧事業認定が受けられるよう必要な準備を進める。三宅高校についても、早期の災害復旧事業認定に必要な準備を進める。

○ 公共施設の復旧

火山ガスの動向を見ながら、中央診療所、保育園、特別養護老人ホームの復旧を進める。観光施設では、帰島後に、ふるさと体験ビレッジ、アカコッコ館を復旧し、観光客が誘致できるよう整備する。

○ 安全な交通網の確保

都道では、橋梁の新設や道路線形改良工事などにより、被害が著しく通行に大きな支障のあった16箇所の本復旧工事が完了する。三池港では、護岸、荷捌地の整備を促進する。

○ 治山、林道・森林の復旧

平成15年度末までに11沢で工事に着手しており、34基の治山ダムが完成予定である。引き続き、火山治山激甚災害対策特別緊急事業による治山ダム等の着実な整備を図る。山腹では、雄山環状線の復旧を進める。

○ 生産基盤施設の整備

帰島の意味があり、営農再開後、一定期間の営農継続の意思がある農家の農地を対象として、農地復旧を図る。伊ヶ谷漁港等では、嵩上げ、泊地しゅんせつ等の災害復旧を実施する。

○ その他

三宅島における緑化に関する統一的な考え方を示すため、関係機関による検討や有識者からの意見聴取を行い、「三宅島緑化ガイドライン」をとりまとめた。今後、苗木の生産等において、農家等による生産、三宅高校等との連携を図る。

3 生活分科会

○ 生活に関すること

被災者生活再建支援金の長期避難世帯特例を活用した支援を行っていく。また、融資・利子補給等を行い、島民の自立や生活の早期安定に向けて支援するとともに、帰島後も島内に総合相談窓口を設置し、島民の相談等に対して迅速かつ細やかに対応していく。

○ 福祉・教育に関すること

福祉施設の整備・再開や在宅サービス等の実施を推進する。また、当面の小・中学校各1校体制に伴う通学手段の確保など、学校の再開に必要な体制を整備するとともに、児童・生徒の心のケアの実施、授業料減免などにより被災者の就学を支援する。

○ 住宅・災害廃棄物に関すること

居住安定支援制度の活用を図るとともに、住宅の建設・補修等に係る融資・利子補給を実施する。早期に廃自動車などの災害廃棄物を処理するなど生活環境の整備を図る。

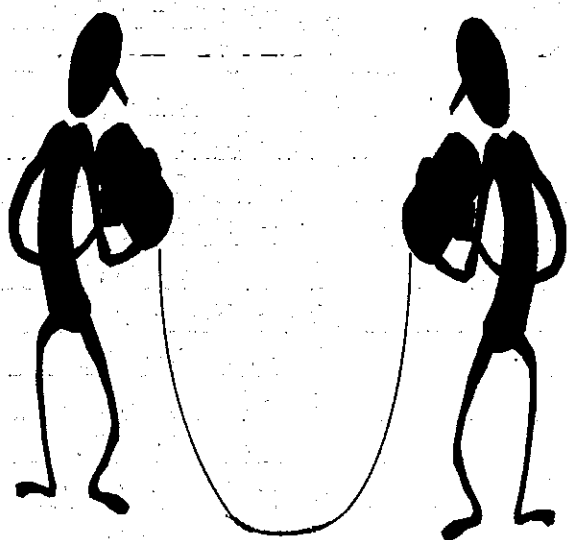
○ 産業・雇用に関すること

農業振興事業や磯根資源の回復、観光復興プログラムの策定、各種の融資・利子補給などにより産業の再開に向けた支援を行うとともに、復旧事業等を通じて島民の雇用創出を図る。

住民情報ネットワーク事業の参加のお知らせ

住民情報ネットワーク事業を始めてから、三年半が過ぎ多くの島民の方が参加しております。この事業は、避難先での島民同士の交流と情報交換をしていただくためのもので、まだ参加されていない方がいましたら避難先の代表者（裏面）の方にお尋ね下さい。

尚、ご不明な点等がありましたら下記にお問い合わせ下さい。



問い合わせ先

〒163-8001

東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都庁内
東京都庁第1庁舎南棟41階

三宅村新宿総合事務所 村民課避難対策係

担当 彦坂・長谷川(恭)

TEL 03-5320-7829

FAX 03-5388-1603

住民情報ネットワーク事業代表者名簿

団体名	代表者名	電話番号
武蔵村山三宅島会		
東村山三宅会	窪寺 昇	042-394-7544
国分寺市	櫻田 昭正	042-571-5719
国立泉三宅島会	平松 一成	042-574-8208
東大和市連絡会	山田 啓介	042-561-7019
あきる野三宅ネット	羽深 義昭	042-381-6878
東久留米西団地三宅島会	酒井 一豊	0424-75-9588
三宅村向陽台団地入居者の会	山田 利明	042-378-4939
立川・大山団地三宅島会	寺澤 晴男	042-535-7145
府中三宅島会	坂上 幸一郎	042-327-8231
府中三宅会	吉澤 稔	042-336-4266
故郷三宅島と町田を結ぶ三宅島町田会		
南大沢5-1-3号棟(三宅島自治会)	鈴木 英男	0426-77-4575
南大沢3-8-1三宅島連絡会	松浦 計一	0426-75-0648
八王子長沼会	中村 勤	0426-56-6062
別所2号棟三宅の会	菊地 暢	
別所一丁目第2団地三宅島連絡会		
八王子別所三宅会	石井 節美	0426-79-0757
三宅島八王子の会(別所1丁目団地2号)	杉本 一二麿	0426-74-8751
上柚木第2団地3号棟	浅沼 治平・山本 美代	
三宅島八王子の会(上柚木第2団地)	菊地 忠男	0426-74-0033
八王子長房三宅の会	加藤 郁夫	0426-61-5333
蓮生寺三宅島会	山田 祐璋	0426-77-4231
桐ヶ丘三宅島ボランティア会	浅沼 惇	03-3905-3009
江東・三宅島会	菊地 桂	03-3648-1553
品川三宅島会	津村 明	03-3790-5591
トミンハイム三宅島会	長谷川 祥子	03-5445-4888
港南三宅会	石井 富久	03-3472-6420
港区港南1丁目連絡会	宮下 淑子	03-3472-4191
足立三宅会	池田 金好	03-3850-6331
大田六郷三宅会	松岡 良明	03-3739-3161
プラム蒲田三宅会	佐久間 晃	03-3731-3041
葛飾三宅会	五十嵐 文子	03-3673-1003
練馬三宅島連絡会	佐久間 寛次	03-3992-4370
江戸川区三宅島会	飯倉 則子	03-3684-7512
目黒区三宅島会	山本 満治	03-3714-4180
板橋・豊島三宅会	佐藤 就之	03-3964-4033
埼玉三宅島会	浅沼 徳広	048-855-2402

※ 空欄については、代表者が決まっておきませんので、問合せは村民課まで、お願いします。
 問合せ先 … 村民課 避難対策係 担当 彦坂・長谷川(恭)03-5320-7829

平成16年度 保健事業等のご案内

次の保健事業等については、引き続き避難先の区市町村で受けられます。

健康診査（老人保健法に基づく保健事業）

☆基本健康診査 ☆がん検診 等

※ 勤務先で健康診査の受診の機会がある方は、市区町村実施の健康診査を受けることはできません。

※ 基本健康審査は生活習慣病（高血圧、糖尿病、高脂血症等）で治療中の方は原則として対象となりません。

※ 健康診査を受診できるのは、1年に1回です。

妊娠届・母子健康手帳の交付、妊産婦、乳幼児健康診査（母子保健法に基づく保健事業）

☆ 妊婦健康診査

☆ 3～4か月児健康診査

☆ 6～7か月児健康診査

☆ 9～10か月児健康診査

☆ 1歳6か月児健康診査

☆ 3歳児健康診査

等

予防接種（予防接種法等に基づく予防接種）

☆ ポリオ

☆ 三種混合

☆ 二種混合

☆ 麻しん

☆ 風しん

☆ 日本脳炎

☆ B C G

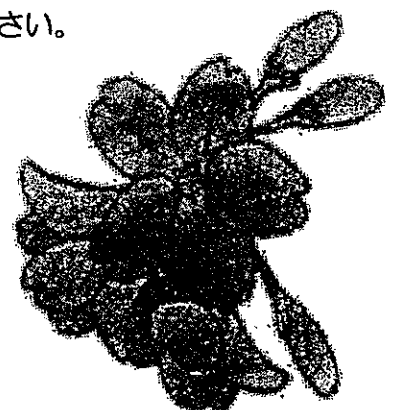
☆ インフルエンザ（高齢者）

実施時期、対象年齢等は区市町村によって異なります。ご確認・お申込み等は、各避難先区市町村にお問い合わせください。（お問い合わせの際は三宅村の住民であることを必ずお伝えください。）

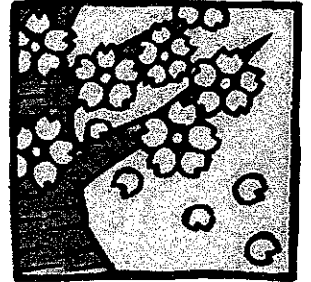
また、費用は原則無料となりますが、区市町村によって取り扱いが異なる場合（一時立替え等）が考えられます。公費負担分については三宅村が負担いたしますので、一時立替え等費用を支払った場合は、下記までご連絡ください。

その他、この取り扱いについて等ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

三宅村新宿総合事務所
保健福祉課保健係
電話 03-5320-7827



第8回三宅島島民ふれあい集会 開催決定!



2004年5月9日(日)
10:30~15:30 (予定)
港区立芝浦小学校・芝浦幼稚園

主催:第8回三宅島島民ふれあい集会実行委員会

三宅島島民連絡会/三宅島社会福祉協議会/東京ボランティア・市民活動センター/

三宅島災害・東京ボランティア支援センター

共催:東京都三宅島三宅村(予定) 後援:東京都・東京都港区(予定)

協賛:(財)東京都福利厚生事業団(予定)

桜の花もほころび、あと一足で春らんまん。5月の連休明けに、また、みんなで集まって楽しもうと、「三宅島島民ふれあい集会」を企画しています。これまでどおり、避難先のお近くまで、はとバスで送り迎えする他、ご自分での移動が難しい方の個別の送り迎えのご希望にも応じられるよう準備をすすめています。

半年ぶりに会う島の仲間にはぜひ会いにいらしてください。

また、島民みんなで作り上げる集会にしようと、島民実行委員会を行います。出来るだけ多くの方のご意見・アイデアをお寄せください。

第8回三宅島島民ふれあい集会島民実行委員会

日時:4月4日(日)13:30~15:30
場所:飯田橋セントラルプラザ 12F C 会議室

お問合せ先

第8回三宅島島民ふれあい集会実行委員会事務局

三宅島災害・東京ボランティア支援センター

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 東京ボランティア・市民活動センター 11階

TEL:03-3260-7573

FAX:03-5229-1646

E-mail:tokyocenter@cmpp.org